

令和4年度

紀の川市地域公共交通活性化再生協議会（第1回）

会 議 録

令和4年6月

紀の川市企画部地域創生課



会 議 録

□会議の名称： 令和4年度第1回紀の川市地域公共交通活性化再生協議会

□開催日時： 令和4年6月13日（月）
午前9時30分開会～午前10時30分閉会

□開催場所： 紀の川市役所 本庁舎2階 市民協働スペース

□会議次第： 1. 開 会
2. あいさつ
3. 出席者紹介
4. 議 事
5. そ の 他
6. 閉 会

□会議資料： ○配席図
○議案書（資料1～6合綴）
○別冊資料

□会議の公開・非公開の別（非公開の場合はその理由）： 公 開

□傍聴人の数（公開した場合）： 0 人

□出席(欠席)委員： 別紙「出席者名簿」のとおり

□事 務 局： 事務局長（企画部長） 角 佳英
事務局次長（地域創生課 課長） 畑 清美
事務局員（地域創生課 主査） 西川 昌克
事務局員（地域創生課 副主査） 井辺 将文
事務局員（地域創生課 主事） 槇谷 慎太郎

□会議録署名委員： （粉河地区区長会 会長） 辻 政行 委員
（那賀地区区長会 会長） 箔谷 好晃 委員

□議事進行

1. 開 会

○畑事務局次長より会議の開会を宣言

今城会長が欠席のため、山田副会長が会長の職務を代理する。

2. あいさつ

○山田副会長より挨拶

3. 出席者紹介

○畑事務局次長より出席者の紹介に代えて出席者名簿、配席図にて確認いただくよう依頼

4. 議 事

○山田議長が、会議の成立要件に鑑み、有効に成立していることを確認

○山田議長が、会議録署名委員（2名）を指名し、了承を得る。

【議案第1号】令和3年度事業報告について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書3ページ」および「資料1～3」により説明

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

（意見・質疑等なし）

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

（拍手多数）

○山田議長

拍手多数と認め、議案第1号を承認する。

【議案第2号】令和3年度会計歳入歳出決算について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書9ページ」および「資料4」により説明

○山田議長

監査委員に監査結果報告を求める。

○中下委員代理

監査結果を報告する。

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第2号を承認する。

【議案第3号】令和4年度事業計画(案)について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書12ページ」および「別冊資料」により説明

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第3号を承認する。

【議案第4号】令和4年度会計歳入歳出予算(案)について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書13ページ」および「資料5」により説明

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第4号を承認する。

【議案第5号】紀の川市地域公共交通活性化再生協議会の規約改正について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書16ページ」および「資料6」により説明

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第5号を承認する。

5. その他

○辻委員

昨年10月の地域巡回バスのダイヤ及び路線改正について、改正があったことを知らなかったために混乱したという意見や、改正によって乗り継ぎが必要になり不便だとの意見があった。利用者の混乱につながるような、再三の改正は避けるべきと考える。

○事務局

昨年10月の改正について、事前の協議会においては詳細な説明を行っており、承認を得ている。また、広報紀の川9月号への掲載と公共交通ガイドブックの各戸配布を実施することにより、市内へ広く周知を行った。しかしながら、改正について知らなかったというご意見があったことは事実であるため、次回改正時においては、より一層の市内周知に努める。

○山田議長

その他、意見・質疑を委員に求める。

○箔谷委員

地域巡回バスの名手上那賀支所コースについて、紀の川市那賀支所バス停から巡回穴伏バス停の区間において国道24号線を通るが、現状のルート及びバス停の位置では周辺地域住民にと

って大変利用しづらく、実際のところ利用者がほとんどいない。したがって、周辺地域住民の利便性向上のため、運行車両の小型化を図った上で、同区間においては国道24号線ではなく大和街道を通るルートへの変更の検討をお願いしたい。

○事務局

大和街道を通るルートに関する要望については、改正前に検討させていただいたが、運行に使用している車両の大きさの問題から今回の改正では実現を見送る形となった。他の地区から寄せられた要望も含めての検討になるため、すべてのご要望にお応えできるわけではないが、より利用していただけたところにルートを変更したいという考えをもっている。今後もそのような利用の増加につながる要望をお伺いしながら路線の再編について検討していきたい。

○山田議長

その他、意見・質疑を委員に求める。

○西日本旅客鉄道株式会社

JR は昨年10月と今年3月にダイヤ改正を実施した。和歌山線においても、お客様のご利用の増減にあわせた見直しを行った。今後もご意見をいただきながら、お客様の日常生活に寄り添ったより良い公共交通にしていきたいと考えている。皆様のご利用をお願い申し上げます。

○山田副会長

その他、意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

事務局から何かあるか。

○事務局

議事録の署名について。

○山田副会長

その他、意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

6. 閉 会

以上、令和4年度第1回紀の川市地域公共交通活性化再生協議会の内容を記載し、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年 6月20日

会長 角 佳英

署名委員 北 政行

署名委員 須谷 好晃

(参考) 出席者名簿

規約第4条に基づく位置付け	所属	職名	氏名	備考
(1)紀の川市の指名する者	紀の川市福祉部	部長	若林 伸彦	
	紀の川市農林商工部	部長	西田 吉雄	
	紀の川市建設部	次長	吉本 年史	代理出席
(2)法第2条第2号に掲げる公共交通事業者等及びその組織する団体が推薦する者	和歌山バス那賀株式会社	常務取締役支配人	森川 圭治	代理出席
	有田交通株式会社	旅客観光部部長	新谷 安孝	代理出席
	株式会社有交紀北	代表取締役	西脇 正宜	
	公益社団法人和歌山県バス協会	専務理事	森下 清司	
	西日本旅客鉄道株式会社和歌山支社	総務企画課課長代理	堂脇 義史	代理出席
	和歌山電鐵株式会社	総務企画部長	麻生 剛史	代理出席
(3)住民又は利用者の代表	打田地区区長会	会長	半田 雅巳	
	粉河地区区長会	会長	辻 政行	
	那賀地区区長会	会長	箔谷 好晃	
	桃山地区区長会	会長	大西 吉生	
	貴志川地区区長会	会長	富岡 正明	
(4)近畿運輸局和歌山運輸支局長又はその指名する者	和歌山運輸支局	首席運輸企画専門官	一ノ瀬 健	
	和歌山運輸支局	首席運輸企画専門官	鈴木 健	
(5)岩出警察署長又はその指名する者	岩出警察署	警部	宮本 竜祐	代理出席
(6)道路管理者、学識経験者その他の協議会が必要と認める者	近畿大学生物理工学部	講師	山田 崇史	副会長
	和歌山河川国道事務所 和歌山国道維持出張所	所長	中井 哲士	
	和歌山県企画部地域振興局 総合交通政策課	副課長	兼子 真矢	監査委員 代理出席
	那賀振興局建設部	副部長	中村 展久	
	岩出市総務部総務課	副課長	中下 正明	監査委員 代理出席
ご欠席	紀の川市	副市長	今城 崇光	会長
	一般社団法人和歌山県タクシー協会	会長	川村 昌彦	
	和歌山県交通運輸産業労働組合協議会	バス部会長	坂前 吉信	
	紀の川市身体障害者連盟	会長	川嶋 至	